

『ファッションとアート 麗しき東西交流』



©六耀社

編著：横浜美術館、京都服飾文化研究財団

出版社：六耀社、2017年

判型：29.7×21.0 cm

238頁、うちカラー144頁

ISBN：978-4-89737-894-7

価格：2,800円+消費税

概要：本書は、横浜美術館と共催した展覧会

「ファッションとアート 麗しき東西交流」(2017年4月15日～6月25日)の展覧会図録です。

目次

序にかえて 逢坂恵理子(横浜美術館 館長)

異なる文化が出会う時

沼田英子(横浜美術館 主席学芸員)

東から西へ、西から東へ。ファッション往来

深井晃子(京都服飾文化研究財団 理事/名誉キュレーター)

第1章 東西文化の交差点 YOKOHAMA

第2章 日本 洋装の受容と広がり

第3章 西洋 ジャポニスムの流行

明治期の輸出室内着

周防珠実(京都服飾文化研究財団 キュレーター)

和装から洋装へ—鍋木清方のまなざし

内山淳子(横浜美術館 主任学芸員)

関連年表—ファッションとアートの東西交流

長谷川珠緒(横浜美術館 学芸員)

参考文献 長谷川珠緒[編]

作品リスト・解説

コラム① 近代の髪飾り、帯留、指輪—その歴史概要

露木 宏(日本宝飾クラフト学院 理事長)

コラム② 左右非対称の構図 周防珠実

コラム③ 菊花の東西交流 坂本恭子